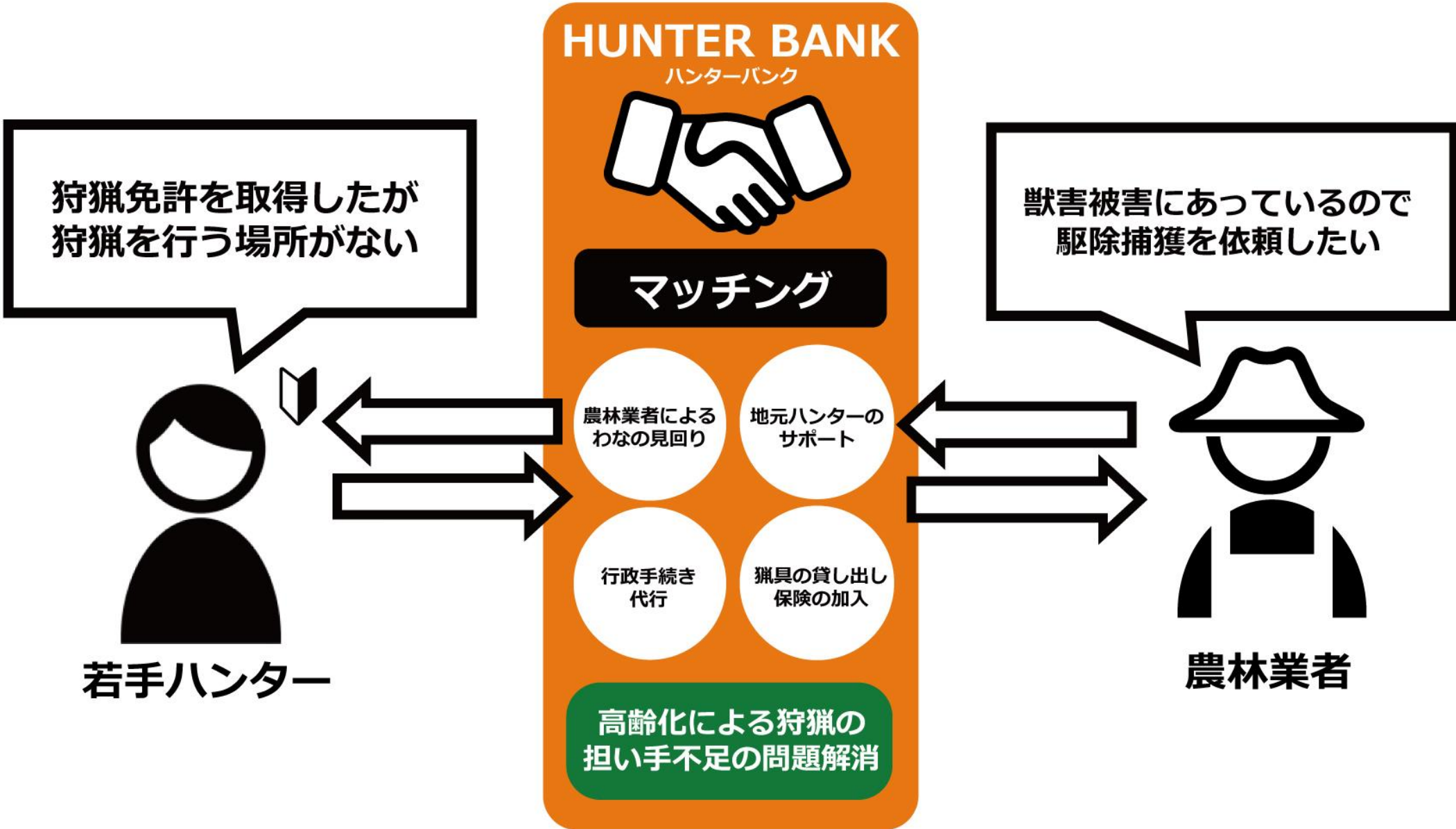




事業概要



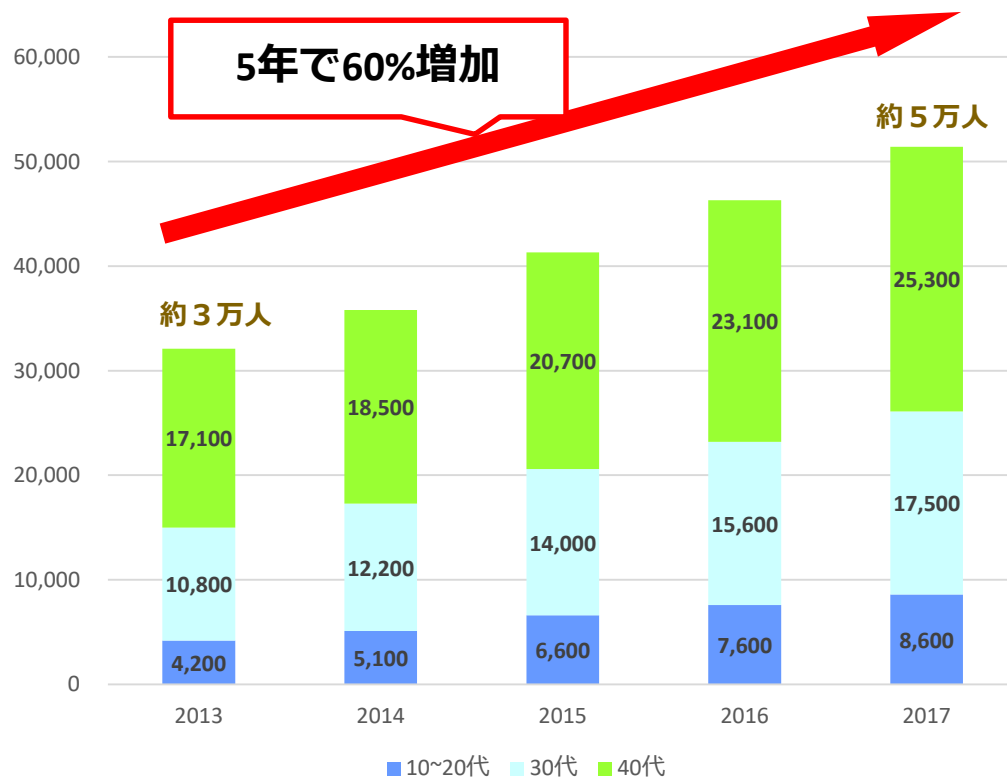
〈背景〉 若手ハンターの増加とペーパーハンター化

若者の免許取得件数は増加傾向

マンガの影響や狩りガールブーム
社会貢献欲求の高まりを受け増加傾向

10代～40代の狩猟免許保有者数

(単位：人 十の位で四捨五入)



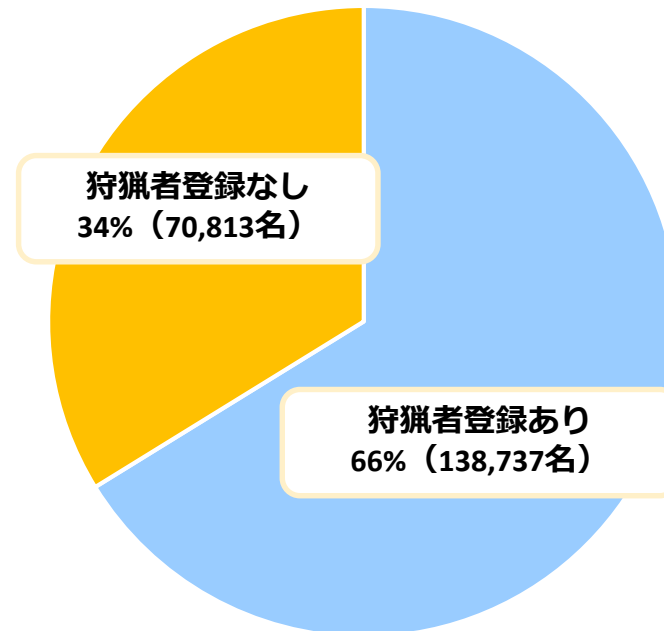
ペーパーハンター化する若者が多い

狩猟免許保有者の1/3はペーパーハンター
若手ハンターは、その割合がさらに高いと考えられる

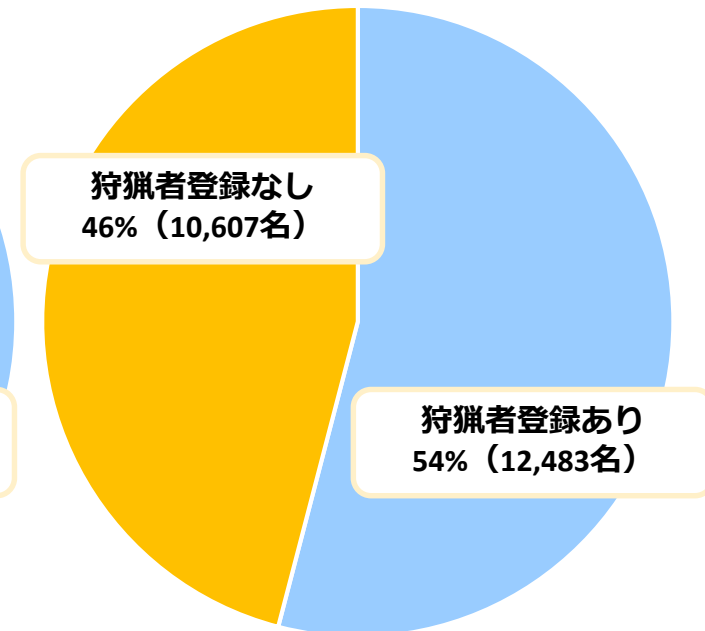
※狩猟者登録をしていない人数をペーパーハンターと仮定

狩猟免許取得者の猟実施状況

(2017年度 全国)



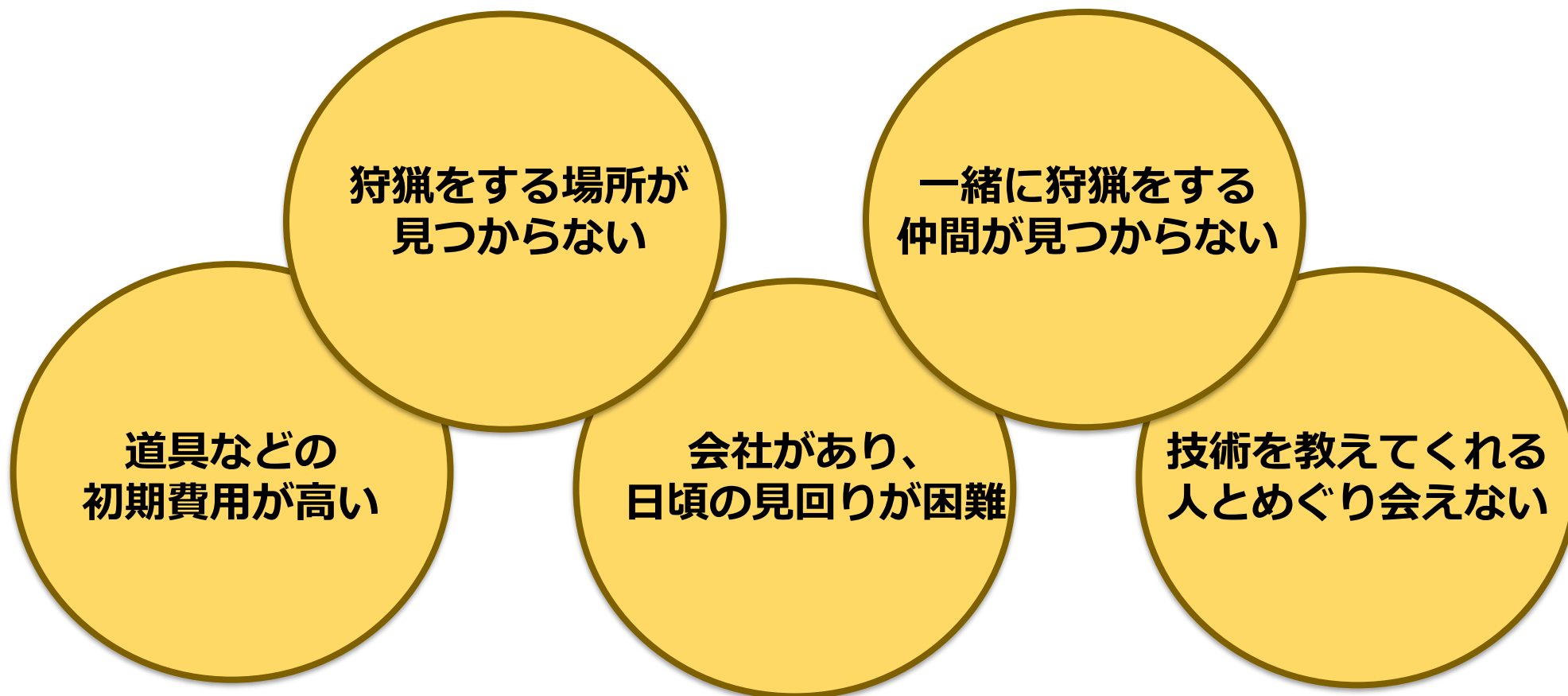
(2017年度 首都圏)



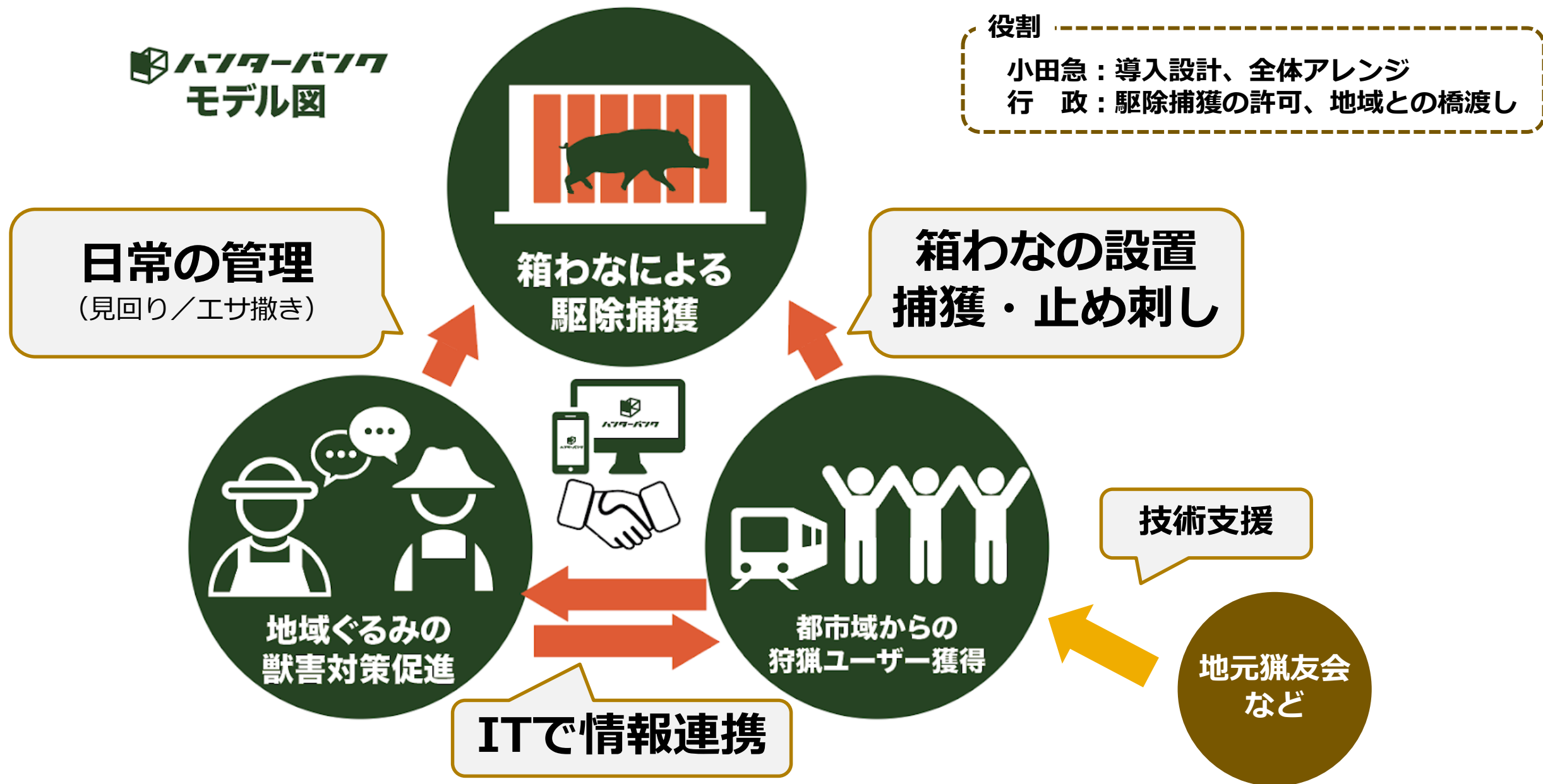
環境省の統計を基に小田急電鉄(株)が作成

- 若手ハンターは免許取得後にさまざまな壁にぶつかり、リタイア
- 持続的な獣害対策を行うためには、これらのハードルを解消し、若手ハンターが経験を積み、狩猟を継続できる環境が必要

免許取得後に待ち受けるハードル（箱わな猟の場合）



 **ハンターバン
モデル図**



- 小田原市と小田急電鉄で連携協定を締結し、2021年11月から事業展開を開始
- 地域外から若手の狩猟者を呼び込むことに成功
- 交流人口や関係人口の増加など副次的な効果も出ている



イノシシの捕獲



地域の捕獲活動の
担い手確保
※20代～40代が中心

交流/関係人口の増加
(地域内での消費、移住)



会員数（ハンター）

約250名

※無料会員登録

農林業者登録数

32件

※小田原市内3地区

**ご興味を持っていたいただいた自治体様・団体様に
ハンターバンクの詳細な内容や導入ステップをご説明します
ご連絡をお待ちしております**

小田急電鉄株式会社

経営企画本部 経営戦略部

ハンターバンク担当：有田 一貴

MOBILE:090-5525-8245

E-MAIL :kazuki.arita035@odakyu-dentetsu.co.jp

公式HP

